

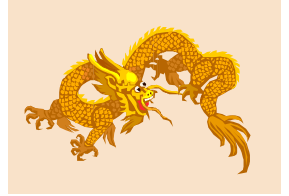


ハチドリ通心(信)
2007年睦月号

発行者 楽しい株式会社
住 所 北九州市若松区向洋町10番1
北九州エコタウン実証研究エリア内
Tel 093-752-5300 fax 093-752-5303
E-mail ceres@fun-c.jp URL http://www.fun-c.jp

飛躍の年に向けて

中国の古書で五経の中に「易経」というのがあります。その中で地に潜んでいた龍が力をつけ、飛龍になって勢いよく昇り、そして降り龍になるという龍の成長になぞらえて、栄枯盛衰の変遷過程を教えてください。



謹賀新年

旧年中は格別のお引立てを賜り、厚くお礼申し上げます。本年も何卒倍旧のご愛顧のほど、お願い申し上げます。

今年は「亥」。亥は「猪」のことで昔から多産な猪にあやかかって子孫繁栄を願ったようです。

昨年も多くのハチドリが誕生しました。今年ももっと多くのハチドリが誕生して、みんなでひとしずくを落とし、循環の輪を大きくしていけるのを楽しみにしています。

「依存するより支え合い、上下でなく認め合う。挑むのではなくありのまま、疑うのではなく信じ合う。恨むのではなく敬い合い、説得するのではなく話し合う。」そんなハチドリの仲間がたくさんできますように。今年も宜しくお願いします。

…親ハチドリのクリキンディより

新たに加わって頂いたハチドリをご紹介します。

「神湊スカイホテル」

今回は、福岡県宗像市の神湊スカイホテル様をご紹介します。ご使用中の生ゴミ処理機は2006年11月15日誕生、命名「げん太」君です。



神湊スカイホテル



「げん太」君

早いもので、生ゴミ処理機の1号機「日本太郎」君は、誕生から満7年を迎えます。また昨年末に誕生した神湊スカイホテル様の「げん太」君は、毎日70kg以上の生ゴミを元気に処理して、すでに頼られる存在です。

宗像大社と鎮国寺のすぐ近く、沖には海の正倉院『沖ノ島』が浮かび、神様が宿る「神湊」。その美しい浜には海ガメが産卵に来ます。そういう絶好のロケーションにあるのが、神湊スカイホテルです。どうぞ一度お出かけください。

URL : www.sky-hotel.co.jp/kounominato/

こういう恵まれた環境にあるため、リサイクル対策は約2年前からこつこつと情報収集され、行政とも相談を重ねながら着々と準備をされたようです。

「子供達にこの環境を残したいね。」
「海ガメのように確実に環境保全活動に取り組んでいくよ。」
「神様が宿る『神湊』で仕事ができる喜びは大きいよね。」
「ゴミは分別したら、資源になるのが分かったよ。きちっと分別する事により、経費の削減にもなったよ。」
導入推進者、元谷課長様のお話がとても印象的でした。

分別せずに全てゴミにしていた時の処分費は、月30万円。分別して資源化をし、生ゴミ処理機も導入して現在の処理費は月16万円。なんと14万円もの経費削減ができたそうです。

今以上に経費をかけずに、できることからリサイクルを始めたいと思われる方は、是非楽しい株式会社にご相談ください。きっと上手い解決策が見つかると思います。

誰に認められなくても志に従いコツコツと徳を積んでいる時を「潜龍」と言い、その光が自然と地からもれ出てくるとその光を見出し、地上へと引き上げてくれる存在があります。そして「見龍」へと成長する。地上に出て姿が見える、自分の視野が開ける。そして師となる人物に出会う。よく教えてもらい、基本や型を体得する。大人の行動を目に焼き付けることで、物事の正邪を学び「躍龍」へと。独り立ちし、見龍時代に身につけた基本や型を実践で活かし、応用力をつけていく時、言葉を修める時期が「躍龍」。いつ大空に飛び立つのか、その兆しを捉える。この時期には必要な人や情報が向こうからやってきて不思議な出会いがある。しかし不安定な時期でもあり、人の言うことをよく聞き、兆しや機を見る目をしっかり養うことが大事。

そして「飛龍」へと。すべていい方向に転じる勢いがつく。飛躍という言葉がここから生まれたらしいです。だからこそ自ら陰を生み出す努力、他者に学び、人の話をよく聞いてから自ら陰を生む。自ら陰を生み出さず陽を極めた飛龍は一転して「亢龍(こうりゅう)」になる。志からはずれ欲望に身を任せ人の意見も聞かず、ひとり天高く昇って行った飛龍は、あっという間にまっさかさま。考えたら昨年も多く亢龍を見ました。しかも亢龍になる瞬間はいつでも面白い言葉がでていました。悪い言葉を使うとそれが亢龍になる引き金になることもあるようです。躍龍の時にきちっと言葉を修めておかなければなりません。物事はすべて極めると質的転換が必ず起こる。これが宇宙の法則のようです。

さてクリキンディは今、何龍なのでしょう。今年が飛躍の年になるのでしょうか。自分や会社が何龍なのか考えてみるのも面白いですね。もっと知りたい方は「リーダーの易経」(PHP研究所)竹村亜希子著をおすすめします。

新年号ビッグプレゼント

アイ・ユウ株式会社 神湊スカイホテル様協賛によりホテルペア宿泊券(食事付き、2万円相当)を抽選により、計2組にプレゼントします。

申し込み方法

ハチドリ通心(信)の裏面に必要事項を記載し、下記までFAXにてお申し込みください。

FAX : 093-752-5303

申し込み期限 2007年1月31日

お知らせ

福岡ベンチャーマーケット主催のビッグマーケットに、食品廃棄物循環システム「メリーズモデル」を出展します。ご来場をお待ちします。

日時: 2007年1月30日(火)、31日(水)

会場: アクロス福岡(地下2階イベントホール)

福岡市中央区天神1-1-1

ハチドリ通心(信)は、楽しい株式会社のホームページでご覧いただけます。お立ちよりください。

URL : www.fun-c.jp/

(今月号は占部が担当しました。)

「ハチドリのひとしずく」いま、私にできること

この物語は、南アメリカの先住民に伝わるお話です。

森が燃えていました。

森の生き物たちはわれ先にと逃げて行きました。

でもクリキンディという名のハチドリだけは、いったり来たりくちばしで水のしずくを一滴ずつ運んでは火の上に落としていきます。

動物たちがそれを見て「そんなことをしていったい何になるんだ」と笑っています。

クリキンディはこう答えました。

「私にできることをしているだけ」

1月号プレゼント申込み票 FAX093-752-5303

住 所		
会社名		
氏 名		
TEL	FAX	
<メールアドレス>		
毎月ハチドリ通心のメール配信を希望	する	しない
<ご意見欄>		